

3月に病棟の診療科の組合せを見直し、効率的な医療の提供・より良い療養環境を提供することを目指し病棟再編を行いました。

7階東病棟

外科病棟から循環器病棟となり、循環器内科で内科的治療を受ける患者さんと心臓血管外科で心臓・血管手術を受ける患者さんが同じ病棟に入院することになりました。特に狭心症や閉塞性動脈硬化症などの血管病は術後の内科的治療や指導が重要で、手術後の早期から指導やリハビリを受けられるようになります。

5階東病棟

循環器内科病棟から外科・消化器外科・乳腺外科病棟となり、消化器外科の患者さんと5階西病棟の消化器内科の患者さんが同一階に入院することになりました。

4階東病棟

小児科・泌尿器科に耳鼻咽喉科が加わり小児の患者さんにとっては、より治療や看護管理を受けやすくなりました。

疾患専門の病棟及び同一階ならではの特徴を活かし、安全で効率的なチーム医療の充実を図り、より良い療養環境を提供できるよう努力してまいります。

